

熊市医発第179号
平成30年9月21日

会 員 各 位

熊本市医師会
会長 園 田 寛

平成30年10月の学術講演会ご案内

標記について下記のとおりお知らせします。(CCは、カリキュラムコードの略です。□で囲みがついているCCは、地域包括診療加算の必須CCです。)

《熊本市医師会の勉強会》

①熊本地域医療センター勉強会(日医生涯教育講座1単位 CC 53:腹痛)

日時 10月22日(月)19:00

場所 熊本地域医療センター本館2階多目的ルーム

演題 「熊本地域医療センターにおける小児(18歳以下)急性虫垂炎の画像診断の現状(仮題)」

講師 熊本地域医療センター放射線科 澤村駿吾先生

②学術イベント(日医生涯教育講座1.5単位 CC 45:呼吸困難、46:咳・痰)

日時 10月29日(月)19:30

場所 熊本市医師会館2階研修室

演題 「間質性肺炎を紐解く」

講師 熊本大学大学院生命科学研究部呼吸器内科学分野教授 坂上拓郎先生

間質性肺炎は、呼吸器専門医のなかでも苦手意識をもつ医師が一定数いると考えられる疾患です。『間質性肺炎』として括られる疾患は、最終的に肺の間質に炎症が生じてくる病態であり、その原因は多岐に及び、画像所見・検査所見・治療法もそれぞれで異なります。そのことから病態を型通りに理解することは不可能であり、多面的に個々の症例を理解することが必要となります。

間質性肺炎の中でも病因が明らかでないものを特発性間質性肺炎とくくり、その中の一つの病型である特発性肺線維症(IPF)は、かつては有効な治療が全くない疾患群でした。しかし、ここ最近の病態解明の進展により線維化そのものを抑制し得る薬剤が登場し、今までは無治療であきらめる事も多かった罹患者にとっての大きな福音となっており、臨床の現場にもインパクトを与えました。

本講演では、疾患の理解のために間質性肺炎の多様性をご提示いただくとともに、IPFにおける専門診療の進歩、新規治療で考慮すべき点、病診連携の考え方などについてご講演いただきます。

《国立病院機構熊本医療センター地域医療研修センターでの勉強会》

- ①第99回「特別講演」(日医生涯教育講座1.5単位 CC1:医師のプロフェッショナリズム、10:チーム医療、73:慢性疾患・複合疾患の管理)

日時 10月3日(水) 18:30~20:00

演題 「放射線治療の現況と展望 ~技術と経験を次世代に繋ぐ」

講師 熊本大学大学院生命科学研究部放射線治療医学分野教授

大屋夏生先生

- ②第15回 診断と治療 -最新の基礎公開講座- (日医生涯教育講座2.5単位 CC54:便通異常(下痢、便秘)、73:慢性疾患・複合疾患の管理)

日時 10月6日(土) 15:00~17:30

演題及び講師

「炎症性腸疾患の最近の話題」

1. 内科の立場から

国立病院機構熊本医療センター消化器内科医長

浦田昌幸先生

他3演題

- ③第150回公開看護セミナー

日時 10月13日(土) 13:00~15:30

演題 「患者・家族の真の意向を引き出す意思決定支援」

講師 国立病院機構熊本医療センターがん看護専門看護師

安永浩子先生

定員 50名

※受講には事前の申し込みが必要です。 申込期間: 9月24日(月)~28日(金)

(インターネットからも申込書のダウンロードができます。

<http://www.nho-kumamoto.jp/medical/community-center.html>)

- ④第43回ナースのための心電図セミナー

日時 10月20日(土) 9:30~14:30

講演 心電図の基礎

講師 国立病院機構熊本医療センター循環器内科医長

宮尾雄治先生

他2演題

定員 130名

会費 2,000円(テキスト代等、当日お支払いください)

※受講には事前の申し込みが必要です。 申込期間: 10月1日(月)~5日(金)

(インターネットからも申込書のダウンロードができます。

<http://www.nho-kumamoto.jp/medical/community-center.html>)

- ⑤第132回総合症例検討会(CPC)(日医生涯教育講座1.5単位 CC5:心理社会的アプローチ、23:体重増加・肥満、77:骨粗鬆症)

日時 10月24日(水) 19:00~20:30

テーマ 「診断から4年の経過を辿った進行期膵神経内分泌腫瘍」

《その他の勉強会》

- ①第 68 回熊本大学医学部附属病院群 生涯教育・研修医セミナー（日医生涯教育講座 1.5 単位
CC 32:意識障害、42:胸痛、62:歩行障害）
日時 10月3日（水）18:00
場所 熊本大学医学総合研究棟 3 階「講習室」
テーマ「救急疾患の鑑別と初期治療」～もう迷わない救急診療のアドバイス～
演題 「急性冠症候群の初期診断 ～鑑別と適切な対応について～」
講師 熊本大学医学部附属病院循環器内科 坂本 憲治 先生
他 2 演題
（共催）熊本大学医学部附属病院総合臨床研修センター、生涯教育・研修医セミナー部会、ツムラ
（後援）県・市医
- ②第 36 回熊本女性医学講座（日医生涯教育講座 1.5 単位 CC 15:臨床問題解決のプロセス、26:発疹）
（日本産科婦人科学会専門医制度 5 単位）（日本専門医機構 1 単位）
日時 10月4日（木）19:00
場所 ANA クラウンプラザホテル熊本ニュースカイ 1 階「若草」
演題及び講師
一般演題
「女性特有の皮膚のかゆみについて」（19:00～）
アトピアクリニック院長 稲葉 葉一 先生
特別講演
「腫瘍免疫療法のこれまで、いま、そしてこれから」（19:30～）
慶應義塾大学医学部産婦人科専任講師 岩田 卓 先生
会費 500 円（共催）熊本産科婦人科学会、熊本女性医学講座、大鵬薬品工業（後援）県・市医
- ③第 12 回熊本ワクチン懇話会（日医生涯教育講座 1 単位 CC 8:感染対策、11:予防と保健）
日時 10月6日（土）18:00
場所 熊本地域医療センター新館 6 階ホール
演題 「新しい時代を迎えた職業感染肝炎」（18:20～）
講師 東京大学医科学研究所先端医療研究センター感染症分野教授 四柳 宏 先生
参加費 500 円
（共催）熊本ワクチン懇話会、熊本県小児科医会、KM バイオロジクス、ジャパンワクチン、第一三
共（後援）県・市医
- ④第 177 回熊本消化器画像診断研究会特別講演会（日医生涯教育講座 1 単位 CC 15:臨床問題解決の
プロセス）
日時 10月12日（金）19:15
場所 ホテルメルパルク熊本 2 階「有明」
演題 「当院で経験した肝胆膵疾患から疾患概念を学ぶ ～最新のトピックスを踏まえて～」
(19:30～)
講師 済生会熊本病院中央検査部部長 神尾 多喜浩 先生
（共催）熊本消化器画像診断研究会、ゼリア新薬工業（後援）県・市医

⑤熊本整形外科勤務医会総会・学術講演会（日医生涯教育講座1単位 CC 77:骨粗鬆症）（日本整形外科学会専門医単位）

日時 10月19日（金）18:30

場所 熊本ホテルキャスル

演題 「骨粗鬆症性脊椎のマネージメント ー保存療法から手術までー」（19:00～）

講師 みゆき病院理事長 武井 寛 先生

参加費 医師500円（日本整形外科学会単位等は別途1,000円必要）

（共催）熊本整形外科勤務医会、日本臓器製薬（後援）県・市医

⑥第10回熊本エンドメトリオーシス研究会（日医生涯教育講座1.5単位 CC 15:臨床問題解決のプロセス、53:腹痛）（日本産科婦人科学会専門医認定5単位）（日本専門医機構1単位）

日時 10月25日（木）18:30

場所 ANAクラウンプラザホテル熊本ニュースカイ6階「アルシェ」

演題及び講師

一般演題

「当院におけるルナベル配合錠ULDの使用経験」（19:00～）

みやはらレディースクリニック院長 宮原 陽 先生

特別講演

「病因から考える子宮内膜症の治療戦略」（19:30～）

慶応義塾大学医学部産婦人科学教室専任講師 升田 博 隆 先生

参加費 500円（共催）熊本エンドメトリオーシス研究会、日本新薬（後援）県・市医

⑦第10回Liver Conference in Kumamoto（日医生涯教育講座1.5単位 CC 27:黄疸、73:慢性疾患・複合疾患の管理、76:糖尿病）

日時 10月25日（木）19:00

場所 ホテル日航熊本5階「天草」

演題及び講師

一般演題

「糖尿病患者の大血管合併症予防を目指して」（19:00～）

熊本大学大学院生命科学研究部代謝内科学助教 瀬ノ口 隆 文 先生

特別講演

「C型肝炎最新治療とこれからの肝臓学」（19:30～）

東京大学大学院医学研究科消化器内科学教授 小池 和 彦 先生

会費 500円（共催）Liver Conference in Kumamoto、MSD（後援）市医

【無料託児所について】



熊本市医師会館内の保育施設「メディッコクラブ」が、熊本県女性医師キャリア支援センター事業の一環として無料で利用できます。ご希望の方は、事前にTEL（096）223-5162（メディッコクラブ予約受付）へご予約をお願いします。

ご予約は、3営業日前の午後2時まで（土・日・祝日の予約受付は行っていません。）

【予約例】月曜日開催の場合：前週水曜日の午後2時までに予約

※土曜・日曜・祝日の講演会にも対応いたします。